

サーバにログインしない・させない

サービス運用



株式会社 Gunosy 小出 幸典

自己紹介

- 小出 幸典 / @koid
 - 株式会社Gunosy 開発本部
 - 後方支援系エンジニア
 - たまにバッチ書いたりたまにAPI直したり

こんにちははGunosyです



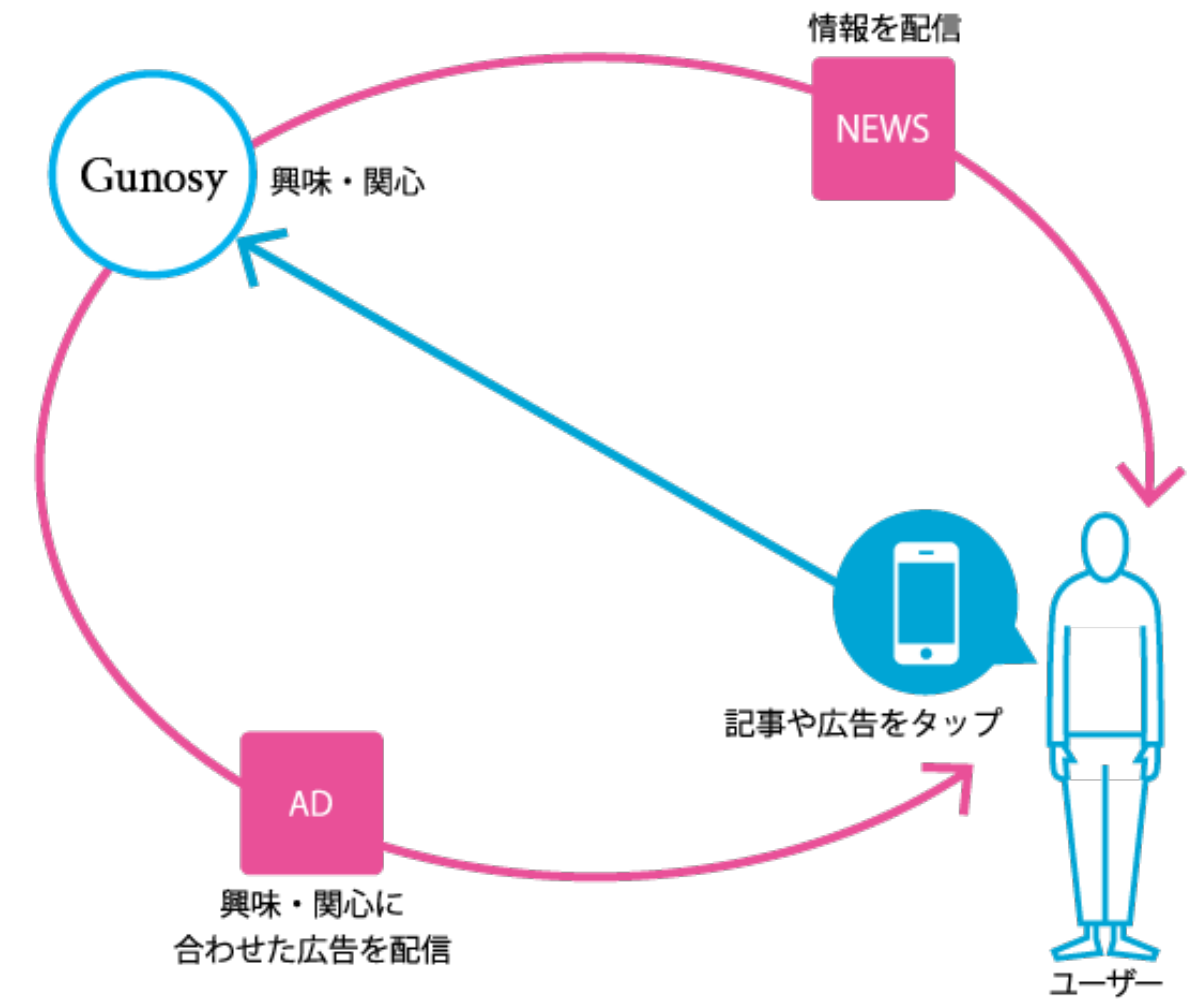
Gunosyについて

- ニュースキュレーションアプリ
- 2011.09 メールサービスとして開始
- 2013.01 iOS版アプリリリース
- 2013.02 Android版アプリリリース
- 現在900万DL突破



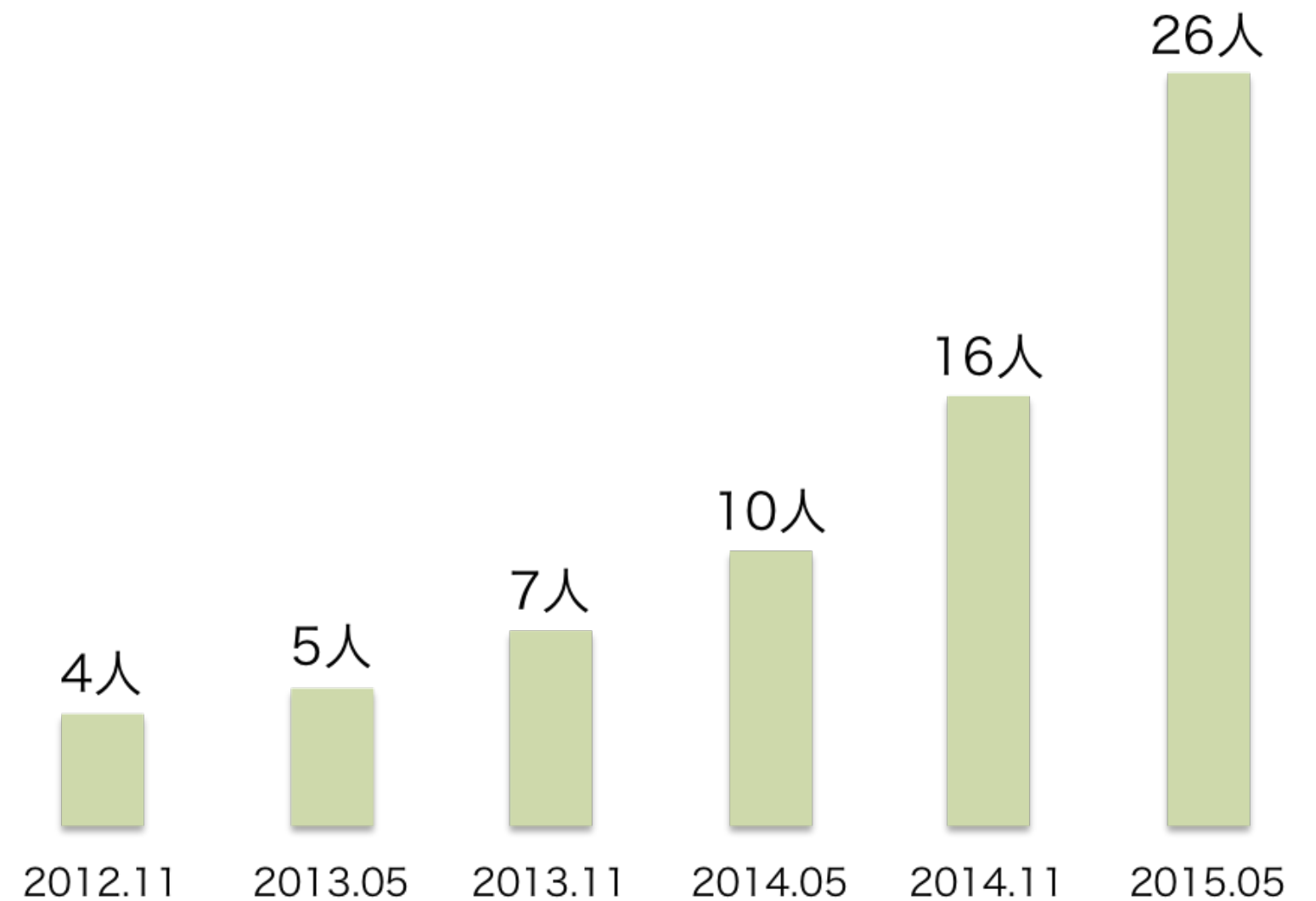
やっていること

- ニュース配信
- 広告配信
- アドネットワーク
- プラットフォーム



エンジニアについて

- 現在26名
- おおよその守備範囲
 - デザイン+フロントエンド: 3人
 - クライアント+QA: 5人
 - Web+API: 5人
 - アド: 5人
 - 数値解析+コンテンツ: 5人
 - インフラ: 1人
 - その他SMっぽい人



Gunosyでよく使っているもの

- 開発言語
 - API: Golang
 - パートナー様/広告主様向け管理画面: Rails
 - バッチ・内部向け管理画面: Django or 素のPython
- その他
 - バージョン管理: GitHub
 - 構成管理/デプロイ: Chef (+AWS OpsWorks)

開発の特徴

- 小さい単位で作ってすぐ捨てる
 - マイクロサービスの的な
 - 機能が増え過ぎたら分割
 - メンテするよりリプレース

本題：

~~開発生産性を上げるための取り組み~~

サーバへの不要なログインをやめよう

ここから恥ずかしい話をします

サーバにログインされて困ること

(ログイン自体が直接悪いわけではないですが...)

信頼できないビルド・デプロイ

- 開発者の手元でビルド→アップロード
- サーバに入ってデプロイスクリプト実行
 - それどこの断面なんだっけ？最新のmasterと断面合ってる？
 - 今プロダクションに上がっているモノが信用できない
 - 今ステージングに上がっているモノ、本当にテストしたい断面だっけ？

勝手に加えられる変更

- 勝手に追加されるパッケージ
 - サーバ追加/リプレースしようとしたら動かない
- 勝手に変更されるcrontab
 - コメントアウトしたの誰？そして何故？

弊社、以前からChefを使っていました

「サーバとレシピの間に乖離がある」

「レシピを追従させる必要がある」

えっ...

ログインして直接いじるのはやめましょう

(切実)

アプリケーションのデプロイは
信頼できるものである必要がある



信頼できないデプロイ

- 事故のリスク
- 手戻りの発生
- エンジニアの時間的・精神的負担

継続的デリバリ

- バージョン管理
- 継続的インテグレーション
- 継続的デプロイ

しかし

- バージョン管理ツールを使えば良いというものではない
- CIツールを使えば良いというものではない
- デプロイツールを使えば良いというものではない

全てを統合した一連のワークフローを作ることが重要

色々な辛い思いをして、現在

GitHubを中心とした開発・デプロイフロー

- Service Hookを利用し、各サービスを連携
 - GitHub
 - CircleCI
 - AWS OpsWorks
- GunosyでのOpsWorksの利用については下記
 - <https://speakerdeck.com/koid/yokuwakaru-aws-opsworks>



✓ All is well — Your tests passed on CircleCI! [Details](#)

Mergeボタンに全てを集中させる

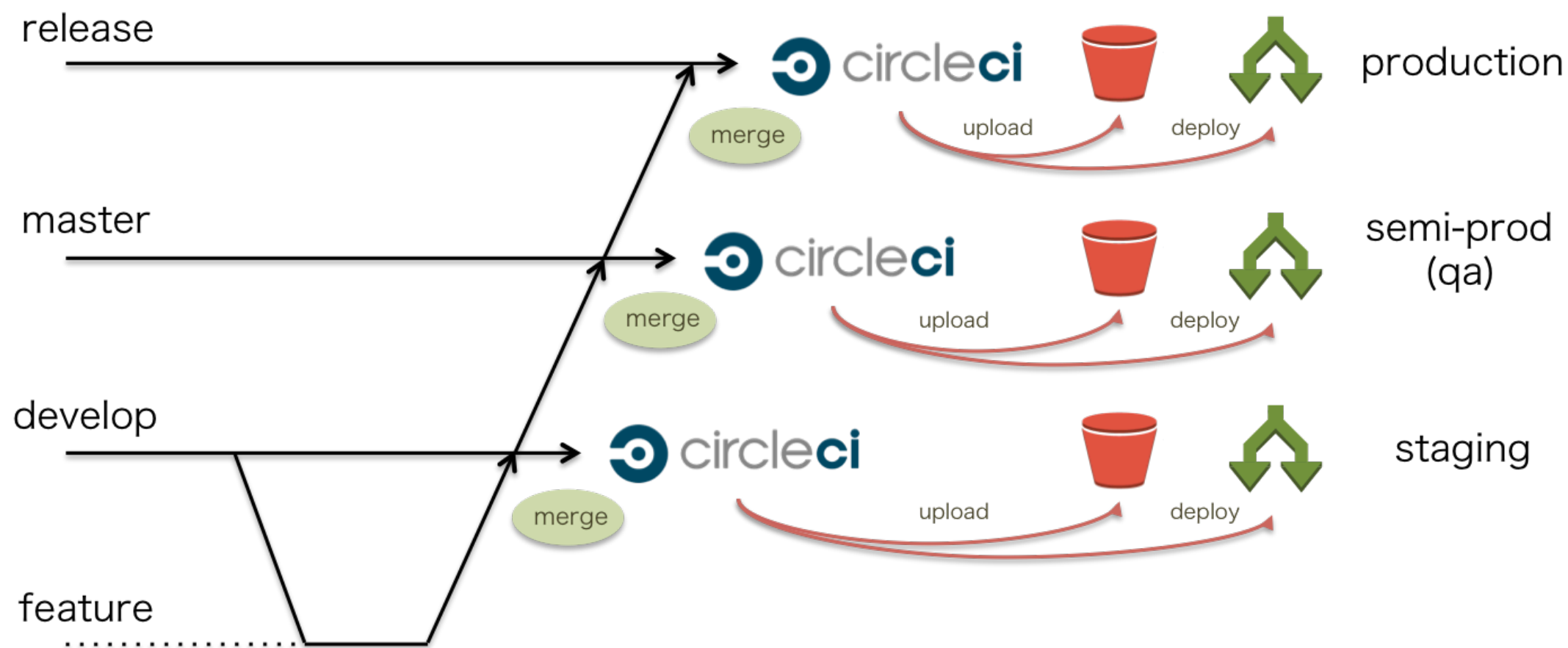
This pull request can be automatically merged
You can also merge branches on the command line.

[merge pull request](#)


















具体的に

- 各ブランチをマージする度に自動でビルド・テスト・デプロイ

GitHub



デプロイしたければPull Requestを作る

-  **Release 2015-05-21 11:13:09 +0900** ✓
#510 opened 8 days ago  10 of 10 
-  **Release 2015-05-20 17:11:43 +0900** ✓
#506 opened 9 days ago by  8 of 8 
-  **Release 2015-05-12 16:00:32 +0900** ✓
#503 opened 17 days ago by  7 of 11 
-  **Release 2015-05-12 15:58:57 +0900** ✓
#502 opened 17 days ago by 
-  **Release 2015-05-07 14:03:33 +0900** ✓
#493 opened 22 days ago by  8 of 9 
-  **Release 2015-05-01 18:41:18 +0900** ✓
#491 opened 28 days ago by  6 of 9 

余談) OpsWorksでもデプロイ履歴が追える

Deployments and Commands

Deploy an App

Run Command

Deployments are a set of operations that you can use to manage your apps, such as deploying an app to a set of app server instances, or to run a command on some or all instances in the entire stack, such as updating packages. [Learn more.](#)

Created at (UTC)	User	Command	Comment	App	Instances	Actions
✓ 2015-05-29 08:23:45		_hook deploy	develop: 7a			repeat
✓ 2015-05-28 08:54:12		_hook deploy	develop: 39			repeat
✓ 2015-05-28 08:17:53		_hook deploy	develop: 3c			repeat
✓ 2015-05-26 08:21:41		_hook deploy	develop: 81			repeat
✓ 2015-05-25 10:05:53		_hook deploy	develop: 55			repeat

結果

- Pull Request Driven Deploy
- 全ての情報がGitHubに集約
- 見える化、ビルド・デプロイの効率化、事故の削減
- ワークフローがわかりやすくなった

よりサーバにログインしないために



どうしてもつきものなのが調査

- ミドルウェアログ収集
- アプリケーションログ収集

サーバにログインして調べますか？

ブラウザから全てのサーバのログを見られるように

- OS/ミドルウェアログ収集
 - papertrail
- アプリケーションログ収集
 - airbrake (errbit)
 - kibana

サーバへの不要なログインはやめましょう



sshd

不要なログインはやめよう

Papertrail "sshd logs" search found 35 matches — <https://papertrailapp.com/>

Papertrail	May 29 16:45:37	sshd: Accepted publickey for [REDACTED]
	May 29 16:45:38	sshd: pam_unix(sshd:session): session opened for user [REDACTED]
	May 29 16:45:38	sshd: Received disconnect from [REDACTED]
	May 29 16:45:39	sshd: pam_unix(sshd:session): session closed for user [REDACTED]
	May 29 16:45:50	sshd: Accepted publickey for [REDACTED]
	May 29 16:45:50	sshd: pam_unix(sshd:session): session opened for user [REDACTED]
	May 29 16:45:51	sshd: Received disconnect from [REDACTED]
	May 29 16:45:51	sshd: pam_unix(sshd:session): session closed for user [REDACTED]

ご静聴ありがとうございました

